

| 団体名 | | 公益財団法人 武蔵野市子ども協会 | | | | |
|------------------|---|--|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------|
| ① | 指 標 名 | (仮称) 吉祥寺きらめき保育園の開設 | | | 目 標 値 | 令和2年4月開設 |
| | 過 去 の 実 績 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | (過去の実績についての説明) | |
| | (単位:) | | | 開設準備 | 令和2年4月開設に向け、準備担当を配置し、設計仕様等検討を進めた。 | |
| | 財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目 | | | (1) 経営健全性の確保 | | |
| | 設 定 理 由 等 | ※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 現在の保育園5園、認定こども園1園の体制に加え、令和2年から新たに保育園1園を運営していくことになる。新たに開設する保育園については、認可手続き、入園希望者の募集、新園舎の準備、保育課程の作成等をしっかり進めていく必要がある。また、予算、人事、運営等の課題出しをしっかりと行い、計画的に準備を進めることが要求される。 | | | | |
| 取 組 内 容 | ※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①子ども育成課と連携を取り、保育園の認可手続き、入所事務、予算作成等の事務の進行管理。 ②市報、ホームページ、説明会等を通じた、新設保育園に関する周知の徹底。 ③事業者と綿密な連携をとった工事の進捗管理。 ④新設に伴う人員配置計画の作成。 ⑤協会立保育園としての特徴を生かした保育計画の作成。 ⑥健全かつ安定した運営のための財務計画の作成。 | | | | | |
| ② | 指 標 名 | 老朽化した施設の改修への対応 | | | 目 標 値 | 施設の適正な維持管理と改修の財源確保の検討 |
| | 過 去 の 実 績 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | (過去の実績についての説明) | |
| | (単位:) | 当面は市が直接支援することとし、今後の施設更新については検討を続けることとした。 | 当面の維持管理及び今後の施設更新について市と協議を重ねた。 | 次年度以降、工事の施工管理について子ども協会が実施することとした | 子ども協会施設の維持管理と今後のあり方の検討 | |
| | 財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目 | | | (1) 経営健全性の確保 | | |
| | 設 定 理 由 等 | ※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 子ども協会が管理する保育園は施設の老朽化が進み、施設の改修に多額の費用がかかる事態が生じてきている。子ども協会のみでは対応できないことも想定され、市と協議しながら施設の適正な管理方法や必要な財源の確保を検討していかなければならない。 | | | | |
| 取 組 内 容 | ※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①協会施設の維持管理のあり方を市と認識を共有化し検討を行う。 ②協会施設の大規模修繕に係る予算要求事務や実際の工事管理などの役割分担について引き続き検討を行う。 | | | | | |
| ③ | 指 標 名 | 職員の人事・給与制度の検討 | | | 目 標 値 | 職員のやる気のでる人事・給与制度の導入 |
| | 過 去 の 実 績 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | (過去の実績についての説明) | |
| | (単位:) | 内部登用試験制度等の導入 | 研修の充実無期雇用への対応 | 昇任試験制度の充実 | 市や他の財政援助出資団体に準じて制度の導入や見直しを行っている。 | |
| | 財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目 | | | (5) 人事・給与制度の見直し | | |
| | 設 定 理 由 等 | ※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 市の人事・給与制度が大幅に変わり、各財政援助出資団体では市との均衡を取ることが求められている。給与制度については市に準じた見直しを行っているが、地域子ども館事業を受託し、年間の変形労働時間制を導入する等、多様な勤務体制の職員を雇用することとなっている。団体の将来を見据え、職員のやる気を高める人事・給与制度を検討しなければならない。 魅力ある団体となることで、今後の職員採用にも活用できる制度作りを目指す。 | | | | |
| 取 組 内 容 | ※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①市や各財政援助出資団体の制度との比較を行い、引き続きバランスの取れた人事・給与制度を検討する。 ②地域子ども館事業を受託し、多様な勤務体制ができたため、職種間のバランスをどのように図るか検討する。 ③係長昇任試験制度を運用する。(H29.4要綱制定。R1昇任試験実施) ④研修計画に基づき、職員育成のための職員研修の充実を図る。 ⑤無期雇用への運用を行う。 ⑥退職金制度の見直しについて検討する。 ⑦人事評価制度について研究する。 | | | | | |